

おいでよ！ 図書館

11月休館日 2日(月)・4日(水)・6日(金)・16日(月)・30日(月)
※祖父江の森・平和町図書館は25日(水)も休館

図書館公式サイト



■中央図書館20周年ありがとうございます！

中央図書館は平成18年11月1日に開館式典が行われ、今年で20周年を迎えました。



20年の歴史の中で、皆さんには図書の借用をはじめ、読み聞かせやイベント、講演などに参加したり、勉強したりと、いろいろな形で利用いただきました。



いざわ電子図書館やWebでの貸出延長の開始など、図書館も日々進化を遂げています。今後も中央図書館をぜひご利用ください。

問 中央図書館 ☎32-0862 祖父江の森図書館 ☎97-1000 平和町図書館 ☎0567-46-1124

おすすめ本

一般書

祖母姫、ロンドンへ行く！

榎野道流／著、小学館／刊（中央図書館所蔵）

「お姫様のような旅がしたい」という祖母の言葉から始まった祖母と作者の豪華ロンドン旅行！珍道中のふたり旅は笑いあり、涙あり。祖母が語る金言にも思わず感動。共に旅した気持ちになり、心に残る1冊です。



児童書

ざんねんないきもの事典

今泉忠明／監修、下間文恵、徳永明子、かわむらふゆみ／絵、高橋書店／刊（中央・祖父江の森・平和町図書館所蔵）

誰もが知っているあの動物には、不思議でおかしい能力があった！？知ると何故か愛着が湧いてしまう、面白くも残念な生き物たちをイラストと一緒に学べ、老若男女問わず楽しめます。



荻須記念美術館

Oguiss Memorial Art Museum
開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）



一般展示室のご案内

没後40年特別展 小野竹喬と荻須高德－日本画家と洋画家、風景へのまなざし－
【前期】11月15日(日)まで
【後期】11月17日(火)～12月13日(日)

11月休館日 2日(月)・9日(月)・16日(月)・25日(水)・30日(月)

●クラウドファンディング実施中
今月の作品《コタン小路》購入のためのクラウドファンディングにご協力をお願いします。



▲X



▲Instagram

展覧会・展示情報などを配信中！

問 荻須記念美術館 ☎23-3300

今月のOguiss 作品

《コタン小路》

1935-36年 油彩・カンヴァス 50.0×61.0cm
個人蔵 ©Les Amis de Oguiss 2026



荻須高德がヨーロッパに渡った時代は、西洋の名画が日本ではあまり鑑賞できず、多くの芸術家たちは自身の芸術を深めるため渡欧しました。パリの街角風景を描いたユトリロが本作と同じ場所を漆喰の白が美しいパリの姿として描いたのに対して、荻須は生活が露わになったパリの姿を描きました。荻須独自の視点が強くうかがえる初期の代表作といえます。

ぜひ会期中に美術館でご覧ください。



不審者の訪問に注意！

市内では、空き家などの侵入盗被害が多発しています。また、業者を装って訪問し、不要品の買取、屋根の修繕、リフォームなどを理由に個人情報聞き出す不審者情報が寄せられています。

空き巣、特殊詐欺、強盗などの情報収集の可能性があるため注意し、不安を感じたら迷わず110番通報してください。

【不審な業者の例】

- ・家族構成、資産状況、個人状況を聞き出そうとする
- ・名刺、社員証、古物許可証などを提示しない
- ・勝手に敷地内や玄関内に入る

【防犯対策】

- ・訪問者とはインターフォンで対応
- ・相手の氏名、社員証、許可証などを確認
- ・防犯カメラや「防犯カメラ設置中」プレートの設置（被害の未然防止、不審者・不審車両などの早期発見にも役立つ）
- ・スマホ連動型防犯カメラの設置（不審者侵入の際スマホに通知があり、外出先からでも映像を確認できる）

いなざわふれあい通信

市政情報やイベントなどを映像でお伝えする番組を、稲沢CATVと西尾張CATVで放送しています。

番組は市公式YouTubeでも視聴できるほか、シティプロモーション課でDVDの貸出も行っています。



YouTube

放送内容

11/1～15…そぶえイチョウ黄葉まつり
11/16～30…特別展「小野竹喬と荻須高德」

放送時間（10分番組）

稲沢CATV…6:50、9:50、14:50、17:50、20:50
西尾張CATV…9:20、16:50、20:50



ほしあいめみ

松田華奈

名古屋文理大学文化フォーラム

（市民会館）☎24-5111

<チケット好評発売中！>

稲沢市民寄席 古今亭文菊独演会

今年も古今亭文菊独演会を開催します。洗練された所作、間の取り方に宿る粋と艶。古今亭文菊の落語の世界へお連れします。

時 令和9年1月23日(土)、午後2時開演（午後1時30分開場）

場 小ホール

¥3,000円（全席自由。未就学児の入場不可）※友の会会員は2,700円（1人2枚まで）

販売場所 名古屋文理大学文化フォーラム（市民会館）、チケットぴあ（Pコード545-603）



市民文芸 短歌

家田みさを 選

特選

おはようといさづする子もしない子も無事で帰れと手をふり送る

新しく張り替え終えし「い草ゴザ」青草の上に大の字になる

入選

青柿落ちる音ひとつしてしずかなり葉書を書きあたる夕べ

雨空の合間を縫って秋祭り日下部太鼓鉦田を流る

菊の香の庭をゆき来る母めたり卒寿の午後の風やわらかし

訪れた場所がテレビに映るたび妻は「行つたね」といつも口にす

葉陰よりころんとひとつ真桑瓜子猫のごとく抱いて帰りぬ

秋空に銀翼光りゆつくりと頭上横切り山並に消える

牛冷やす牧舎の中で乳搾る扇風機置き牛休ませる

庭広し秋刀魚二匹に葉を出し老いの夫婦のバーベキューなり

橋本 鉦治（小沢四丁目）

本庄さん…次世代を担う子らに公平に声をかけをする朝の明るいとき。作者も元気をもらっていることでしょう。
青山さん…人工の香の多い現代に新しい「い草ゴザ」から自然界の香を頂いたとの思いをはせさせてくれる幸せの歌。

募集（1月号短歌 当季雑詠）▶締切日 11月16日(月)(必着) ▶応募方法 住所・氏名（ふりがな）を記入の上、郵送（〒492-8269 住所不要）、FAX（23-1489）、Eメール（tanka@city.inazawa.aichi.jp）でシティプロモーション課へ ※はがき1枚につき2首まで